

5月29日金～

危機管理課 ☎ 66-1208

ID 0347836

防災気象情報が新しくなります

気象情報が「洪水」「大雨」「土砂災害」「高潮」の4つに分類され、それぞれの危険度が5段階の警戒レベルで発表されるようになります。例えば、これまでの大雨警報は「レベル3大雨警報」という形で発表されます。数字で危険度が示されることで、今どのくらい危険であるのかを直感的に分かるようになります。



気象庁特設ページ

避難のタイミングはレベルで判断！

下の図では、それぞれの段階で市からどのような発表がされ、市民がどのように行動すべきかを時系列で示しています。災害の危険が高まると、危険度に応じてレベル1から5の情報が段階的に発表されていきます。

タイムライン	気象庁の情報	市の発表	市民がとるべき行動	警戒レベル
災害の切迫・発生	レベル5 特別警報	緊急安全確保	すでに命の危険が迫っている状態です！ 直ちに安全確保！！	5
警戒レベル4までに必ず避難！				
2時間～0時間程度前	レベル4 危険警報	避難指示	危険な場所から全員避難完了 台風の場合は、暴風が吹き始める前に避難を済ませる。	4
数時間～3時間程度前	レベル3 警報	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者など、避難に時間がかかる人は、ここまで に避難を完了させる。	3
半日～数時間前	レベル2 注意情報		自らの避難行動を確認 ハザードマップを見て、自宅などの災害リスクを確認する。 避難所の場所や行き方を確認する。	2
半日～約1日前	早期注意情報 (警報級の可能性)		災害への心構えを高める テレビやラジオ、インターネットなどで災害情報を集める。	1

現時点の危険度はどうやって調べるの？

雨による災害の危険度は、「キキクル（危険度分布）」で調べることができます。



災害について詳しく知りたいときは？

市ホームページ（ID 0335835）で、各種災害の被害想定やハザードマップ、避難方法などを確認することができます。



災害時はテレビやラジオ、インターネットで正しい情報を集め、危険を感じたときは迷わず避難してください。